

【5年生】

- ★ 「ミナミンピック2020」では、ぼくは全力を出して走ったりおどったりしました。オリジナルのおどりのところや、最後に旗を広げるところを、お母さんに見せました。家に帰ってお母さんに「さいごの踊りのところはすごかったね。」と言ってくれました。とてもうれしかったです。走るのも1位とかになれなかったけれど、がんばれました。
- ★ 「ミナミンピック2020」は楽しかったです。はじめは、運動会はできないと思っていたのに、できてうれしかったです。みんなで心をつにいたフラッグダンスは、練習からがんばりました。来年は6年生とできないけれど、楽しみです。来年も成功させたいです。
- ★ 今年の運動会「ミナミンピック2020」では、「徒競走」では1位で「ダンス」も大成功だったけれど、満足する運動会ではありませんでした。2つあります。1つ目は「ダンス」と「徒競走」だけだったので楽しかったけれど、あまり楽しくありませんでした。2つ目は、チームワークをはっきするのが「ダンス」しかないことです。もっといろいろなところでチームワークをはっきするところがあります。5年生の運動会なのに少し悲しいです。けれど私は心の中で、「いつまでもへこんでちゃダメだ！チーム南なんだから、みんな同じ思いをしている！」と思いました。5年生最後の運動会、ちゃんとチーム南のいいところをお母さんとお父さんに見せることができたのでよかったです。来年は最高の運動会にしたいです。

- ★ 私は、「ミナミンピック2020」をやるととても楽しかったです。今年はコロナウイルス感せんしょうで赤と白で競い合うことはできなくなりましたが、ソーシャル・ディスタンスを保ちながら、45分間で「ダンス」と「徒競走」をやりました。「徒競走」は、声で応えんすることができなかつたけれど、拍手でせいっぱい応えんすることができました。「ダンス」は、みんなで心をつにして、今までの練習の成果を見せることができました。私は、この運動会「ミナミンピック2020」を後かいすることのない運動会にすることができました。

【6年生】

- ★ 「ミナミンピック2020」の前日は、ドキドキしていました。まだ心の準備ができていなかったのが、心配でした。「ミナミンピック2020」がとうとう来てしまいました。ぼくが特にがんばりたいことは「ダンス」です。演技の途中で円になるところをがんばりたいです。なぜならきれいな円を作るのが難しいからです。でもその円をきれいに作れたからうれしかったです。「ミナミンピック2020」が終わった後、家に帰って体を休めました。
- ★ 私は、何事もなく「ミナミンピック2020」を終えて、とても感謝しうれしく思っています。昨年の運動会とちがった運動会でしたが、みんなの心が一つになっていた最高の運動会でした。時間が短いからこそ出来た今年だけの大切な思い出だと思います。新しい名前もついて、私は悔いなく「ミナミンピック2020」を行うことが出来ました。それは、お母さん・お父さん・先生方のおかげだと思います。私達のために予定を組んだり時間を考えたり、しかもコロナウイルス感染症が大変な時に運動会が出来て本当に良かったです。



【6年生】

- ★ 「ミナミンピック2020」の5・6年生の部が始まる前に、「コロナのせいで学校が休みになって、運動会の練習が昨年と比べて少ない。自分がきちんと出来るか不安だな。」ときん張していましたが、始まって「徒競走」と「フラッグダンス」、両方とも全力が出せてよかったです。「ミナミンピック2020」が終わって家に帰ったら、親が「かっこよかったよ。」と言ってくれてうれしかったです。ちなみに、「フラッグダンス」の旗に『友』と書いた理由は、友達と楽しく過ごせた6年間だったからです。
- ★ 私は「ミナミンピック2020」がとてもうれしかったです。私には「ダンス」で、「みんなと動きを合わせてきれいに見せる。」という目標がありました。動きを合わせるのとはとても難しかったけれど、当日はみんなと力を合わせて動きを合わせられて、とてもよかったです。私は、見ている人に少しでも元気を与え、自分は楽しく笑顔でがんばるということを意識して、練習をたくさんしました。当日は、練習以上に楽しく笑顔でがんばれました。今年の運動会は、他の学年といっしょに競技を見たりは出来なかつたけれど、お家の人にたくさんの元気を与えられたかなと思いました。自分自身も楽しんで見ている人にも楽しんでもらって、「最高のミナミンピック2020だな。」と思いました。競技は二つしかなかつたけれど、いつもの運動会のように感じました。自分たちの気持ちが強ければ、競技の数はあまり関係ないということが分かりました。「ミナミンピック2020」は、いつも以上に心に残る運動会になりました。

- ★ 「ミナミンピック2020」が始まる前は、土曜日にできると思っていたのですが、一日おくれてしまい日曜日にできるかどうか心配でした。でも、日曜日の朝、先生などが水取りをしてくれたおかげで、「ミナミンピック2020」ができたのでうれしいです。「徒競走」は5位だったけれど、スタートからゴールまでがんばって走れたからよかったです。「ダンス」はあまりきんちょうませんでした。「楽しくおどって、お客さんたちにキレイだなと思ってもらえるといいな。」と思っていました。最後までまちがえずにおどれました。みんなと心をつにして、そろうようにおどりました。アンコールが終わった後、つかれたけれど達成感があってスッキリしました。私は、旗に「チーム南」でみんなで協力して「ミナミンピック2020」を成功させたいという思いをこめて、『南』と書きました。もし、来年も短い運動会だったら、下級生にその時間をせいっぱいがんばって欲しいです。

- ★ ぼくは、「ミナミンピック2020」を終えて、やり残したことはないと思います。競技が二種目だったので、やる気がとても出ました。「徒競走」の練習では、4位や5位でした。本番は1位ではなかつたけれど、2位でした。6年生最後の競技「フラッグダンス This is me」。先生が「これが私たちだ」という意味です。」と言ったとき、とても感動しました。見てくれるお母さん・お父さんを感動させようと思いました。6年間の中で最高のダンスでした。お母さん・お父さんに感動を与えることができ、とてもうれしいです。そして、お母さん・お父さんに感謝です。「最高に感動の「ミナミンピック2020」でした。今の5年生が6年生になった時には、もとの運動会になって欲しいです。そしたら南小の運動会を見たいです。ぼくにとって、6年間の運動会、どれも楽しかったです。



栃木市長 大川秀子様からの メッセージ	本日は、運動会の開催、誠にありがとうございます。今年は、新型コロナウイルス感染症対策の影響で、いつもとは違う形での開催となっている学校も多いかと思えます。児童の皆さん、本日の運動会が迎えられるのは、たくさんの方々の協力があることを忘れず、一人一人、自分が主役だという気持ちで、一生懸命取り組んでください。そして、この運動会を通して、クラスの友達や、上級生、下級生と協力し合い、仲良くなれることを願っています。また、保護者の皆様や地域の皆様におかれましては、地域の宝、そして本市の未来を担う子どもたちの成長と活躍を、温かく見守っていただきたいと思います。本日、この運動会が、素晴らしいものになることを期待して、お祝いのメッセージといたします。
------------------------------------	--

18日(日)の早朝より、校庭の水たまりを取り除くためにお集まりになった本校PTA本部役員の皆様、本当にありがとうございました。最高のグラウンド・コンディションで「ミナミンピック2020」を挙行することができました。 阿部 誠